



長井 和樹

H19年採用・獣医師

【配属歴】

- H19.4.1～ 健康福祉局食肉衛生検査所
- H24.4.1～ 観光文化交流局動植物園
- H29.4.1～ 農水局農業支援課
- H31.4.1～ 健康福祉局動物愛護センター



現在の担当業務

収容された犬猫に新しい飼い主が見つかるよう、譲渡を進めるための広報などを行っています。また、犬や猫の迷子が減るように、迷子札の装着や猫の屋内飼育などの啓発にも力を入れています。その他、動物に関する苦情・相談に対応し、動物の適正飼養に関する啓発を行っています。



《ある一日の業務スケジュール》

- 8:30 始業
- 9:00～ 収容犬猫の飼養管理
- 10:30～ 電話対応・事務処理
- 12:00～ 昼休憩
- 13:00～ 犬猫の譲渡
- 15:00～ 相談への対応・適正飼養の啓発
- 17:15 終業

仕事のやりがい等

市民と近い距離で接する仕事であり、人と動物との関わり方などについて直接啓発できるので、やりがいがあると思います。また、異動によっていろいろな職場を経験でき、広い視野を持つことができるようになることが魅力の一つです。

職場の雰囲気

多くの獣医師が勤務しており、協力して業務を行っています。動物に関する苦情・相談は多岐にわたるため、すぐに解決することが難しいものも多いです。しかし、職場内で知恵を出し合って問題を解決していく、という雰囲気の中で働くことができます。

志望者へのメッセージ

動物の命を守る方法は治療ではありません。殺処分される犬猫の頭数を減らすための対策に取り組むことや、絶滅に向かっている野生動物の現状を市民に伝えることも、大きな意味でたくさんの動物たちの命を救うことにつながると 생각합니다。市職員としての獣医師の仕事は、このような仕事に携わることができるので、とてもやりがいのある仕事だと思います。